

六中だより

令和6年12月4日発行

教育目標

- ・自らすすんで学ぶ人
- ・健康で心豊かな人
- ・責任を果たす人

立川市立立川第六中学校

校長 三浦 光義

立川市泉町786-16

TEL 042-537-3195

FAX 042-534-6954

URL <https://www.tachikawa.edu.jp/jh06/>

生徒数393名

1年140名 2年130名 3年123名

12月の重点目標 「お互いを大切にしよう」「2学期のまとめをしよう」

時間の使い方

校長 三浦 光義

2学期も残すところ3週間あまりとなりました。9月の3年生の修学旅行は、天気にも恵まれ、10月の合唱コンクールは、コロナ禍以前の1日開催で実施することができ、2学期の大きな行事を無事に終わることができました。

これも、保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力のお陰です。心よりに感謝申し上げます。



<修学旅行(3年) 9月9日(月)~11日(水)>



<合唱コンクール 10月25日(金)>

令和6年は、1月1日の能登半島地震に始まり、もう1年が過ぎようとしています。振り返ると1年が早く感じた人もいないのでしょうか。

時間はすべての人に平等に与えられているもので、どこへ行っても1日は24時間です。24時間以上の時間を手に入れることはできません。赤ちゃんも中学生もお年寄りも、みんな24時間です。

どんなにお金を持っている人であっても、1日24時間以上の時間を手に入れることはできません。このみんなに等しく与えられている時間をどのように使うが大切です。例えば、冬休みを家庭で過ごすとき

睡眠時間を8時間とすれば、残り $24 - 8 = 16$ 時間

朝昼晩の食事に各1時間として3時間、入浴に1時間で合計4時間

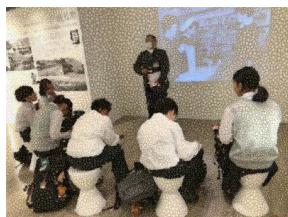
とすれば、 $16 - 4 = 12$ 時間

この残り12時間の使い方を考え、冬休みを迎えましょう。

年末年始は、家族と過ごす時間が多くなると思います。だらだらと過ごすことなく、自分に与えられた時間を有意義に生活しましょう。

立川めぐり（1年） <11月1日（金）>

立川市の歴史や文化・産業について、実際に見て学び、また、班行動を通して協力することや責任感をもって行動することができました。ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。



中学生の主張大会 <11月3日（日・祝）>

11月3日にたましん RISURU ホールにて、中学生の主張大会がおこなわれました。青少年問題協議会会長賞を受賞し、当日発表した生徒の作文と優秀賞を受賞した生徒の作文を掲載します。



青少年問題協議会会長賞受賞

「過去の努力は私の自慢」

3年A組

私が中学生生活で一番努力してきたのは、部活動だ。

私はバドミントン部に所属していた。バドミントンは小学校中学年から始めた。最初の一年間は小学校の放課後子ども教室でやっていた。この放課後子ども教室で今のコーチに初めて会った。当時は遊び半分だった。バドミントンを始めてから一年。コーチが主催しているジュニアに入った。入る前に親に入りたいことを言ったらとても驚いていた。私が自らこれをやりたい。と言い出すような性格ではなかったからだ。親には入るのはいいけど中学三年生まで続けなさい。と言われた。私はあきっぽい性格なので当時は続けられるか不安だった。ジュニアには放課後子ども教室とは全く違い、レベルの高い人たちが沢山いた。その輪の中に入ることができるか、途中でやめてしまうのではないかと心配だった。

中学校に入学しバドミントン部に入部した。六中のバドミントン部は都大会を目指して活動していた。その分、コーチも熱血だった。私の代は私一人だった。その時も、心配で不安でマイナスな気持ちしか私にはなかった。

そんな気持ちで出た初めてのの中体連の試合。それは三年生の引退試合だった。二年生や三年生で出ることができなかった先輩もいる中で私は団体戦のシングルの選手として出場した。三年生の引退がかかっている。一年生でコロナウイルスの影響で試合経験が一切ない私にはとても大きなプレッシャーだった。二回戦まで進んだが、一回戦も勝つことができなかった。私は体育館の隅で泣いた。その時に気付いてくれた顧問の先生とコーチに「まだまだ伸び代があるからこれからも頑張れ」と言ってくれた。そこからの二年間、沢山コーチに怒られたし辛いこともあった。私にはこの言葉がなかったら退部していたかもしれない。

二年生になつての新人大会。経験者の後輩とダブルスを組んだ。六中バドミントン部初の都大会に出場することができた。冬季大会でも都大会に出場した。両方とも結果は一回戦敗退だったけれど、ペアの後輩にとっても私にとってもコーチや家族にとってもいい思い出になった。

（次ページへ続く⇨）

(※前ページからの続き)

私は高校に入学してもバドミントンを続けると決めている。なぜなら、最後の中体連の試合で地区大会で負けた相手にブロック大会で勝つことができたからだ。その時の気持ちは一生忘れない。とても嬉しかった。今までの努力が報われたと思った。その試合の直後、私は高校でもバドミントンを続ける。そう決めた。私の代は一人しかいなかったのが高校ではきっと沢山の仲間とプレーすることができる。これをモチベーションとして受験勉強も頑張ろうと思う。

私は中学校で出場した大会で沢山のメダルや賞状を貰った。そして今までダブルスを組んだペアの先輩方や他校の子、後輩。そして何より数年間支えてくれたコーチや家族、担任の先生、顧問の先生方への感謝は絶対に忘れてはいけない。中学校を卒業したら先生方とは関わる機会がなくなるだろう。もう引退してしまったが、残りわずかの中学校生活の中で恩返しをしていきたいと思っている。

これは過去の努力があつての私しか出来ない自慢である。

優秀賞受賞

「ポジティブな私と心配性な私」

2年D組

皆さんは心配なことや不安なことはありますか。一人一人重さは違ってもあると思います。私は基本ポジティブなのですが、心配性で物事を考えすぎてしまうことが良くあります。そんなとき、私はこっそり声に出す言葉があります。それは「大丈夫」です。

私は不安なことを考えている時間は無駄だと思っています。なぜなら、「心配事の九割は起こらない」と言われていますし、実際に起こってもいけないことを心配しても何も解決しません。しかし、考えないようにすることは難しいです。

きっかけは覚えていないのですが、私が心配性になったのは小学校一年生のころからです。毎朝、出かける前に母に「忘れ物ないよね、大丈夫だよ。」と聞いていました。そして、母に「大丈夫だよ。いってらっしゃい。」とってもらえると安心して、なんだか大丈夫になっていました。もちろん忘れ物もしますし、大丈夫ではない日もありますが、ってもらえるだけでいいのです。今でも学校に行きたくないなと思うときや、テスト前、行事があるときは聞いてしまいます。毎日「大丈夫」という言葉にとても救われています。そのため、前向きになれる曲が好きで、歌詞に「大丈夫」と入っている曲を見つけると惹かれます。不安なことがあるときは、お気に入りの元気が出る曲を聞いています。

私が最近考えてしまうことは、合唱コンクールの伴奏についてです。練習はほぼ毎日するようにしていますが、「失敗したらどうしよう」「みんなの足を引っ張っていないだろうか」と不安になってしまいます。不安になると練習に集中できなくなってしまいます。このようにネガティブに考えると悪い方向にいてしまいます。だから「大丈夫」「どうにかなる」と成功をイメージしながらポジティブに考えると“ことだま”になると信じるようにしています。“ことだま”とは言葉に宿ると信じられている霊力や不思議な力のことです。声に出した言葉は、現実にかき起す事柄に影響し、良い言葉を発すると良いことが起こり、不吉な言葉を発すると良くないことが起こると信じられてきました。“ことだま”の性質には、口から発した内容を目に見える形にすることで良い意味の言葉には良い方に、悪い意味の言葉には悪い方に“ことだま”がはたらくとされています。歌にも“ことだま”の力があると思っています。

私が不安に思うことは些細なことばかりで大抵どうにかなることです。成功をイメージしてポジティブに考えると不安で怖かった未来が明るく楽しみになります。だから、考えすぎるもったいない時間を過ごさずに今日の前にあることを努力した方がいいという考え方に直していきたいです。これからも「大丈夫」という言葉を大切に、みんなに「大丈夫」と言える自分になれるように頑張っていきたいです。どうしても自分で「大丈夫」と思えないときは、周りの人に「大丈夫」と言ってもらいたいです。皆さんも不安になったときは「大丈夫」と声を出してみてください。

空手演武会 <11月7日(木)・11月8日(金)>

体育の授業の一環として、立川市空手道連盟の方々に指導していただき、最終日には演武会をおこないました。指導いただいた空手道連盟の皆様、ありがとうございました。



《1年》



《2年》

薬物乱用防止標語・ポスター表彰式 <11月9日(土)>

昭和記念公園にて、表彰式がおこなわれました。ポスター部門で『会長賞』、『会長特別賞』、『佳作』で本校生徒3名が表彰されました。※薬物乱用防止推進立川市協議会より、会長賞受賞の本校生徒の作品のポケットティッシュが全校生徒に配布されました。



桜並木清掃 <11月27日(水)>

生徒会役員が主催し、中央委員会生徒や部活動生徒、募集したボランティアの生徒たちで、学校前の桜並木歩道や正門付近、校庭(鉄棒付近)の落ち葉はき、ごみ拾いなどのボランティア活動をおこないました。



【冬季休業期間について】

12月26日(木)～1月7日(火)まで

【学校閉庁日について】

12月30日(月)～1月3日(金)まで

【冬季休業期間中の電話対応時間】

<平日> 8時15分～16時45分まで

※平日の上記時間以外と休日・学校閉庁日は音声案内となりますので、上記の電話対応時間に改めておかけ直してください。

<12月のスタディールーム>

2日(月)・3日(火)・5日(木)・6日(金)

9日(月)・10日(火)・17日(火)・19日(木)

【12月の行事予定】

※予定は急遽変更になる場合があります。ご了承ください。

- 2日(月) 全校朝礼 人権週間始 受験用個人写真撮影(3年)
- 4日(水) 校外学習前日指導(2年)
- 5日(木) 校外学習(2年)
- 6日(金) 人権週間終 三者面談終(3年) スキーウェア試着⑥(1年)
- 7日(土) 学校公開 保護者会(1・2年) 新入生保護者説明会
- 9日(月) 美化コンテスト
- 10日(火) 美化コンテスト
- 11日(水) 進路会議(3年)
- 12日(木) 専門委員会
- 13日(金) 避難訓練 中央委員会
- 16日(月) 第3期時間割始 生徒会朝礼 美化コンテスト
- 24日(火) 給食終了 大掃除
- 25日(水) 安全指導 終業式
- 26日(木) 冬季休業日始(~1/7(火)まで)

【1月初旬の主な行事予定】

- 7日(火) 冬季休業日終
- 8日(水) 始業式 安全指導 休み明けテスト②③④
- 9日(木) 給食始
- 10日(金) 英語検定

今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。